

——安全にお使いいただくために必ずお守りください——

注意 □耕うん作業を行う場合、下記の注意事項を必ず守ってください。
 ①トラクタのオート切換スイッチを「切」にして作業をしてください。
 ②作業機を着脱するときは、落下防止のために作業機本体から手をはなさないようにしてください。

注意 □傷害事故を防止の為、作業機を装着する場合には下記事項を必ず守ってください。
 □トラクタを平たんで広い場所に置く。
 □エンジンを止め、駐車ブレーキを掛ける。
 □装着する位置で作業機降下速度調節グリップを「固定」の方向に回す。必要に応じて油圧を確実にロックをする。

■用途 低平うね作り(播種機・施肥機併用)

■適応ロータリ RA(V)・R-A(V)

作業機名称	型式名称	コードNo.
畦盛板3型	UM3-GSN	32522-10801

■作溝断面図

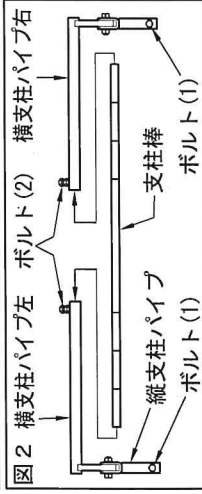
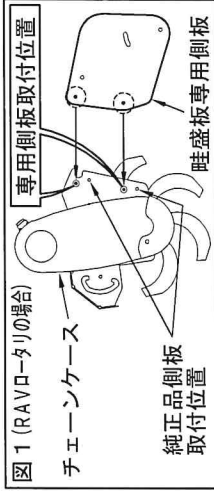
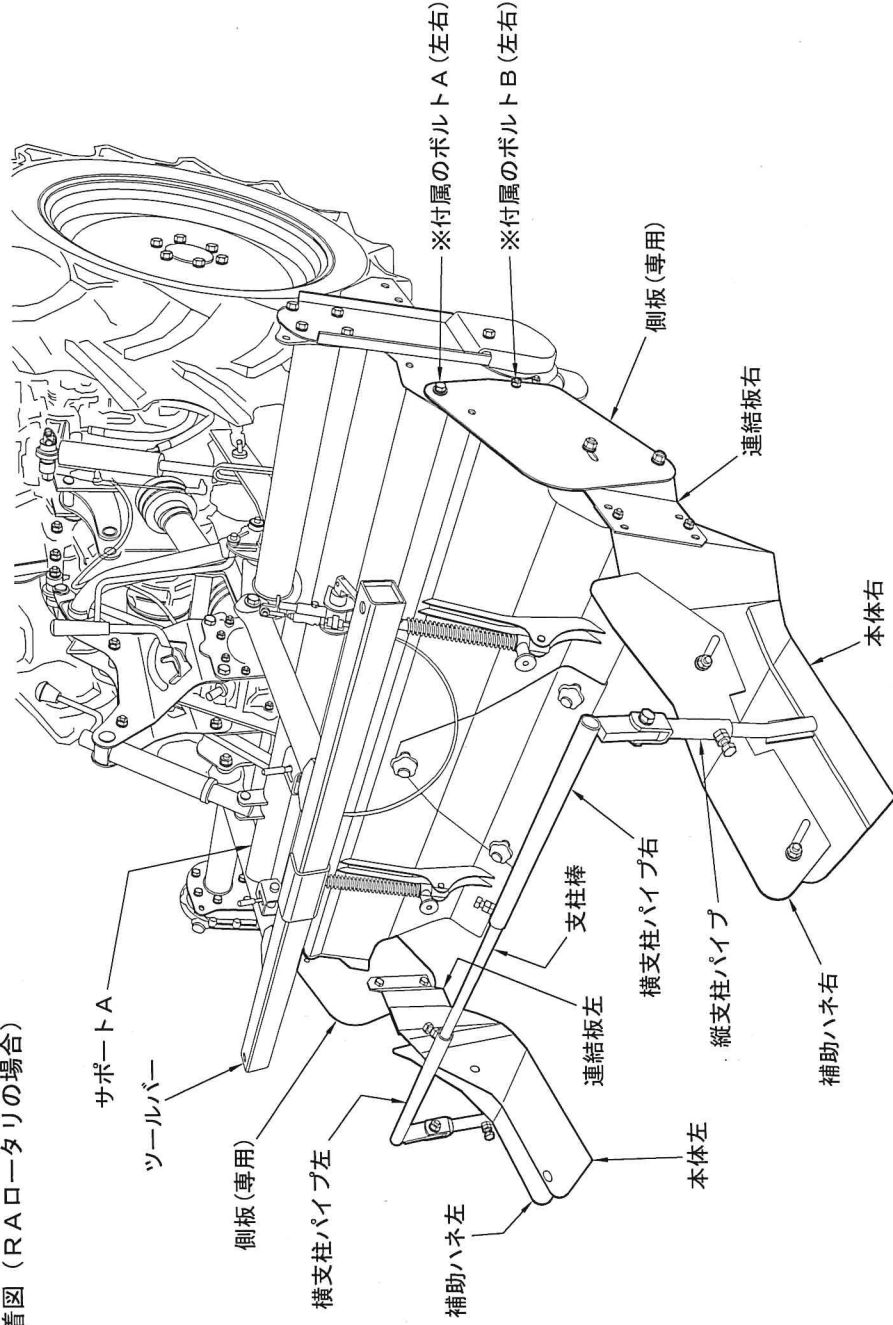


型式	H(cm)	T(cm)	θ°
3型	9	10~23	63

■装着要領 (RAロータリの場合)

- ①ロータリ左右に装着の純正の側板 (サイドカバー) 及び、左右隅のリヤカバーを取り外します。
- ②①で取り外した側板の部分に、畦盛板専用の側板を付属の六角ボルト類 (A・B) で取り付けます。但しロータリ (RAV) の場合、側板を取り付ける位置が違うので図1をご参照のうえ取り付けを行ってください。付属の六角ボルト (AとB) は、
 A) 六角ボルト (M10×1.5×25)、平座金、バネ座金…各2個
 B) 角根丸頭ボルト (M10×1.5×25) …2個
 ※各六角ボルトの取付の箇所は下図の装着図もご参照ください。
- ③本体に取り付けの連結板の六角ボルト部を側板内側に、付属の六角ナット類で取り付けます。
- ④支柱パイプ (組) をそれぞれ左右に取り付け、支柱棒を挿入し縦支柱パイプに付いている六角ボルト (1) で締め付け固定します。(図2参照)
- ⑤畦盛板本体の左右の位置幅が決まれば、横支柱パイプに付いている六角ボルト (2) を締め付け固定して下さい。

■装着図 (RAロータリの場合)



□お願い ・ご注文いただく際にはトラクタ形式及びロータリ形式もあわせてご明示ください。
 ・取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。